

【事業実績】ミテ・ハナソウ・プロジェクト連携事業

学校連携事業

●新型コロナウイルスの影響でほとんどがキャンセルとなった中、それでも希望があった小学校でソーシャルディスタンスを踏まえた出前授業をおこないました。



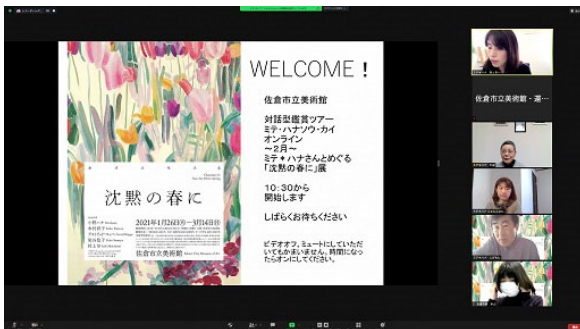
●近隣の定時制高校から希望があり、ソーシャルディスタンスを踏まえた形で美術館訪問の対応をしました。



一般鑑賞者向けプログラム ミテ・ハナソウ・カイ・オンライン

●新型コロナウイルスの影響で展示室での対話は中止となりました。

●2月から、オンラインによるミテ・ハナソウ・カイに挑戦しました。新たなコンテンツとしての可能性が見えています。



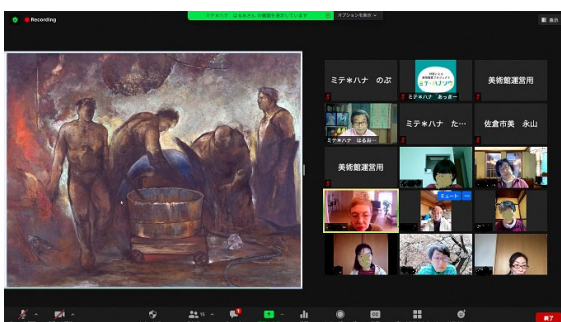
参加者の声

●丁寧なパラフレーズで場の雰囲気がとても良かった。2作品の組み合わせがとても良かった。

市民のために開かれた美術館という感じがしてとてもいいですね！スムーズに楽しく鑑賞するためのチームワークも素敵だなと思いました。

●遠くに行く機会がない美術館の様子を知ることができて、よかったと思いました。画像で見る作品をきっかけにして、実物を見てみたくなり、実物を見た時の違いや、新しい気付きがあるかもしれません。

●佐倉市立美術館を知らないで参加しました。初めに佐倉市の紹介や、美術館の案内があったので、作品鑑賞に気持ちが入りやすかったです。



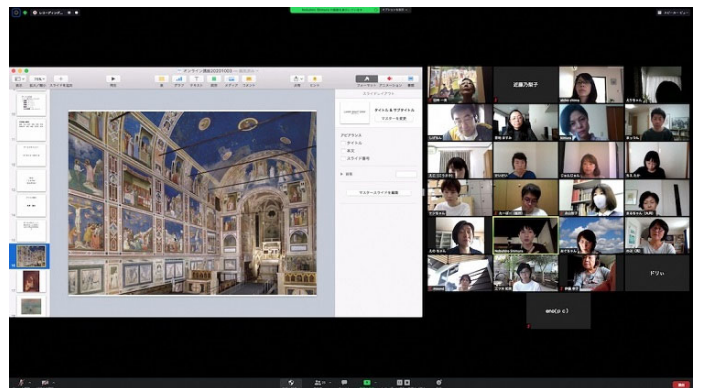
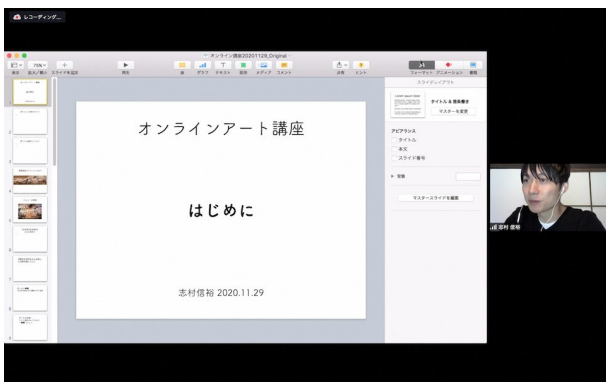
ミテ＊ハナ研修

年度当初より、オンラインを取り入れ、美術館で対面で6回、オンラインで17回開催し、新たなプログラム開発などをおこないました。現場が少なかったことに加え、オンラインの手軽さもあって、自主的な活動はむしろ活発になり、自主練は対面4回、オンラインでも18回を数えました。



アーティスト講座

アーティスト・志村信裕さんにより、ミテ＊ハナさんを対象としたオンライン研修を10月に開催。その後いっしょに子ども向けオンライン・プログラムの案を練り、11月・12月に1回ずつ開催しました。参加者は延べ11名。アーティストの考えに触れながら新たな挑戦ができました。



参加者の声

- 一人ずつ自分の意見を言えて楽しかったです。
- どんな年代に出来たアートか比べ替えるのが楽しかったです。
- みんなでアートの絵とかを考えたり、話し合っってそれぞれの人の答えを聞いたところが楽しかった。

